

市政NEWS

月一会 つきいちかい 市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所
〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町389ベルクール102
TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671
E-mail : office@fushimiyukie.com



伏見ゆきえ

Fushimi Yukie

プロフィール

1968年生まれ

高校卒業後歯科医院に勤務
20歳で結婚仕事を続けながら
2人の子供を出産

働く母・ヤクルトレディに
2015年

島村大参議院議員秘書を経て
戸塚区より横浜市議員に
挑戦・初当選

【議会活動報告】平成29年度決算特別委員会

この10月に決算特別委員会が開催されました。ところで「決算特別委員会」で何が行われているかを皆様はご存知ですか？これは議員が市のお金が無駄なく使われたか、事業成果を市長や各局に問うものです。医療局・医療局病院経営本部関係をはじめ港湾局、経済局、健康福祉局関係への質問をいたしました。質問の様子は横浜市のインターネット中継でご覧いただけます。



こちらから
ご覧ください

横浜市会インターネット中継 http://gikaichukei.city.yokohama.lg.jp/?tpl=speaker_result&speaker_id=450

このような質問をしました。

健康なくて、生活の基盤を支えていくことは出来ません。皆さまの健康をどのように支えるかは今後も課題になります。



港湾局関係

- ① 平成29年度決算
- ② 横浜港の港勢と集荷策
- ③ 国際競争力強化に向けた取り組み
- ④ 山下ふ頭再開発

医療局・医療局病院経営本部関係

- ① 希少がん対策
- ② 大規模スポーツイベントにおける医療救護
- ③ 新市民病院の災害対策
- ④ 脳卒中・神経脊椎センターの地域包括ケア病棟の運営

健康福祉局関係

- ① 乳がん検診
- ② 生活保護受給者の健康支援事業
- ③ 発達障害者の支援

経済局関係

- ① 経済局の平成29年度決算
- ② 中小企業の生産性向上に向けた支援
- ③ 中小ものづくり企業の魅力発信に向けた支援
- ④ 多様なパートナーとの連携による商店街の魅力アップ
- ⑤ 女性の活躍推進

タウンニュース戸塚区版 11月8日号掲載

口腔ケアは認知症予防にも必須意見広告 市が取り組むべき「健口(けんこう)」

島村大・伏見ゆきえが対談

現役の歯科医師でもある島村大参議院議員と共に歯科助手として働いていた伏見ゆきえ横浜市議員が口腔ケアについて対談。近年、全身の健康状態と「お口の健康」いわゆる「健口」との関連は注目が高く特に認知症予防や糖尿病重症化予防において口腔ケアの重要性が再認識されている。

企画・制作＝伏見ゆきえ事務所

口腔ケアの意義

伏見 市は歯科保健や口腔ケアの推進に力を入れ昨年2月、手術後の合併症予防などに繋がる周術期の歯科医療連携の推進に着手し横浜市歯科医師会、市立大学と連携協定を結びました。また磨き残し等も

原因の一つである歯周病に対し、市は健診や予防教室、広報などの啓発活動を頑張っています。しかし「なぜ健診や予防が必要なのか？」への理解が足りていないように思えます。

島村 口の役割とは物を食べる・呼吸する・会話する等が挙げられます。人は食べることで栄養を摂り会話をすることでコミュニケーションをとるなど、生きていく上で欠かせない大事な役割を担っています。健口を保つことは全身の健康を保つ意味もあるんです。高齢の方は歯茎がやせてきたり、義歯を使用したり、病の後遺症による磨き忘れなど口腔トラブルの原因が増えやすいので、健診頻度や日々のケアを特に意識して頂きたいと思います。



認知症のリスク対策

伏見 林文字市長は昨年の市長定例記者会見で、2025年に市の高齢者人口は約100万人を見込み、がんや脳卒中など生活習慣病による手術を受ける人の増加が予想されると発言しました。各種疾患による術後の口腔ケア不足による合併症(肺炎・糖尿病等)の発症や入院日数の長期化などのリスクが今回の連携により軽減できるようになったことは本当に意義がありました。ちなみに口腔ケア不足によるリスクは他にどんなものがありますか？

島村 「嚥む」という行為自体が脳の活性化を促し、脳の認知機能の低下の予防や記憶を司る「海(かい)馬(ば)」の神経細胞を増加させるといいます。また昨今、歯周病と認知症を関連した研究は多くの大学・研究センターで取り組まれています。健康な歯を維持することが、認知症予防にも有効ということは研究成果として発表されています。

伏見 市が受診率の向上を図るため進めている取り組み以外にも通院できない寝たきりの高齢者、在宅介護をうける方への訪問歯科など、より充実した取り組みに力を注いでいきたいと思います。

市政レポート 元ワーキングママがゆく ②② 次世代の力を 活かす

横浜市議員
伏見 ゆきえ

地域防災拠点の指定先が地域の小・中学校にも関わらず、各学校に通う児童、生徒が同所で行う訓練に参加している学校が少ないと疑問を呈してきたことが実り、ここ数年やっと各地域の訓練で児童、生徒を交えた訓練が増えてきました。この11月には、区が大地震発生時に若い力を借りようと中・高校生を対象にした研修を市消防訓練センターで開催し、青少年の協力や参加は地域の高齢化が進む中で非常に大切な取り組みだと確信しております。「いざ」という非常時に若い力が、もっと地域に活かしていけたらいいと思います。



市消防訓練センターで行われた研修会での様子(11月25日)

誰にでも優しい街であるために 4つの政策

子育て 教育 福祉 医療

女性も男性も共に輝く社会、ひいては、妊婦、子ども、若者、高齢者、障がいのあるなしにかかわらず、誰にとっても暮らしやすい社会の実現に向けて、私も走り出します！仕事、子育て、義父母の看病、これまで様々なことができました。私が大変だと感じた経験の多くは、ほかの皆さんも経験していること。また、これから多くの方々が直面するかもしれないことです。あの時に困ったことを、これからは困らなくてよいように、小さなことから変えていきたいと考えています。

チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いして下さる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ ☎045-443-5757

とつかの野菜で Cookingu わさび菜とからし菜のサラダ

1

わさび菜、からし菜が手に入ったので、素材の味を楽しみたいと思います。



2
玉ねぎもスライスして加えます。より食感が良くなりますね!

3

豆腐も加えて和風サラダに。経節と刻み海苔をかけて頂きます。ドレッシングでもポン酢でも。



日々の活動は

ホームページ

伏見ゆきえ

検索

Facebook



で更新中!